

令和5年度 浜田まちづくりセンターの主な取組

事業名

飛び出せ！冒険の森！

P

●事業実施に至った背景、目的

浜田地区には小学校が3校あり、毎年子どもの居場所作りとして3校の交流事業を行っている。例年この地区の資源である海やセンターを使って半日活動を行ってきたが、今年は長期休暇（夏休み）中に、1日かけた活動をしてほしいという意見もあり「江津少年自然の家」へお出かけを企画した。その際、公共交通機関を使用する機会があまりない子どもたちにその経験もさせたいと考え、JRを使って移動することにした。

●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

- ・江津少年自然の家へ事前に出向き、職員と事業の目的・ねらいの共有及び現地確認（令和5年5月）
- ・運営推進委員会で事業開催に向けての話し合いを実施（令和5年5月）
- ・3校へ事業募集チラシ配布（令和5年6月）

D

●事業の概要

7/21（金）開催

浜田駅に集合

1人ずつ切符購入に挑戦!!



JRに乗って江津へGO♪



冒険の森でアスレチック みんなで励まし合って無事ゴール!



火起こしカレー作り



C

●事業実施後の振り返り

- ・公共交通機関で移動する楽しさを体験出来た。
- ・自然活動の専門施設である少年自然の家と関わることで、安全に活動することが出来た。
- ・長期休暇中の1日事業ということで、共働きの保護者から大変好評だった。
- ・学校の垣根を越えてみんなで協力し楽しむことが出来た。
- ・高学年がリーダーシップを取り、低学年を気遣った行動が出来た。
- ・ボランティア（大人）がこの事業の目的をよく理解し、適切なサポートができた。
- ・夏の野外活動だった為、マダニや熱中症への配慮を要した。

A

●令和6年度以降の方向性

- ・キャンセル待ちが出るほど人気だったため、来年度以降も1日居場所づくり事業を企画していきたい。
- ・公共交通機関を使う経験や日常では体験出来ない活動を計画する。
- ・様々な団体と連携してより充実した事業にする。



募集チラシ



原井小学校 4人
松原小学校 11人
雲雀丘小学校 6人
計 21人

楽しかった事ランキング!!!!

1位:冒険の森

2位:列車

3位:カレー作り

事後アンケートより